

# 都市再生整備計画(第5回変更)

なかざと かねだちく  
中里・金田地区

とちぎけん うつのみやし  
栃木県 宇都宮市

平成24年3月



## 都市再生整備計画の整備方針等

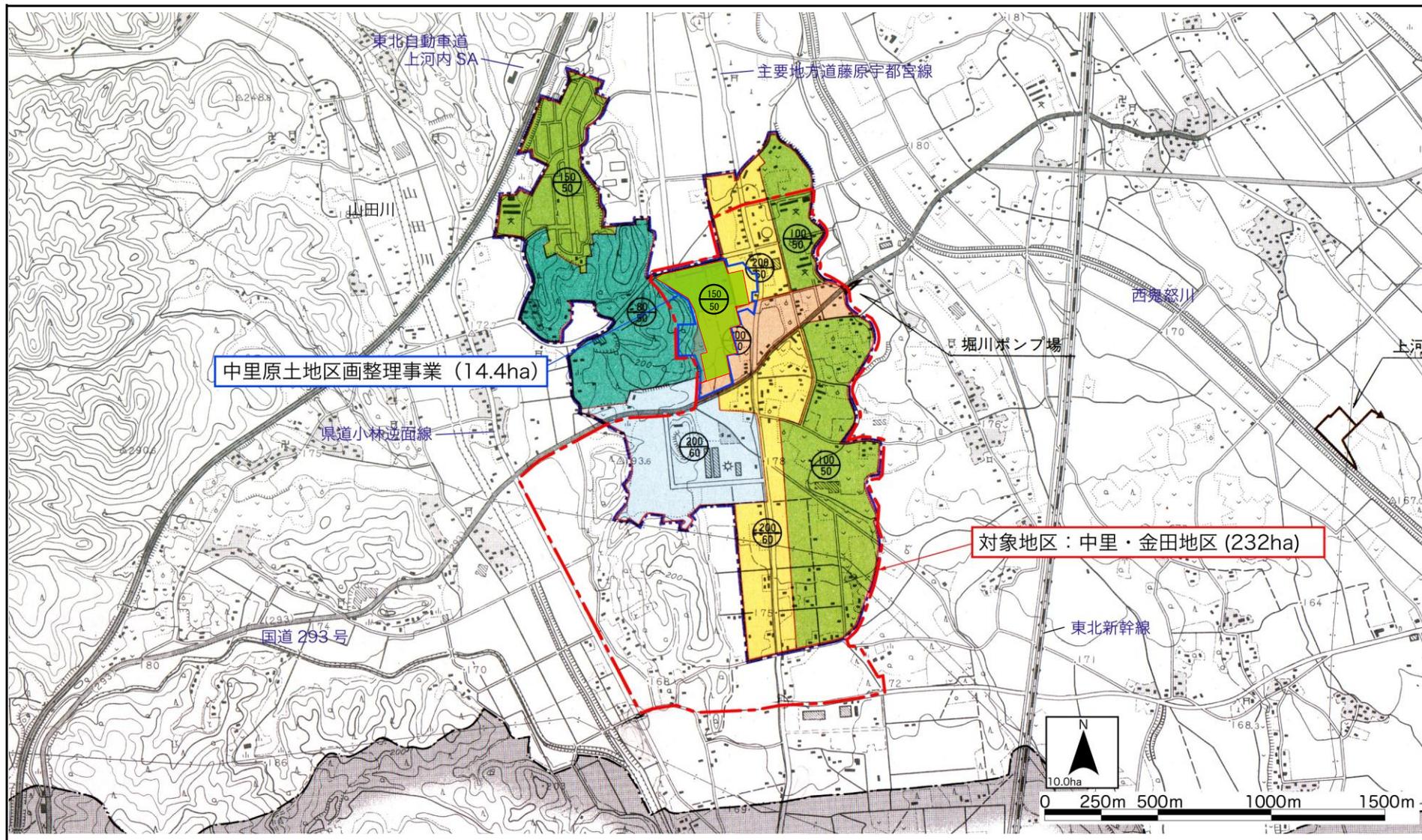
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(魅力ある居住地づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定住人口受け入れの先導的な施策である中里原土地区画整理事業により生み出された街区公園について、ユニバーサルデザインにも十分に考慮した付加価値ある整備を図る。1号公園には丘陵部の森林が含まれることから地形・植生を生かしつつ、花木等の植栽も行い、シンボリックでかつ身近な癒し空間として整備し、2号公園は近隣居住者の子育て環境や交流の場として整備する。また、1号公園のアクセシビリティを向上させるため、進入道路を整備する。</li> <li>・安心して暮らせる環境づくりとして、大雨等で河川の洪水や溢水等による被害を防ぐ地域防災のため調整池の整備をする。</li> <li>・中里原土地区画整理事業区域の内部及び隣接して流れる古用水は自然緑化に配慮した護岸整備を図り、市街地と自然環境が調和したうまいある景観づくりを行い、また、土地区画整理事業に伴う水路再整備の一部として国道293号を横断する水路を整備する。</li> <li>・地域住民が主体となって愛着あるまちづくりを展開するため、公園・広場里親制度を創設し、地区内の公園の管理を通じた地域交流を支援する。</li> </ul>	<p>中里原土地区画整理事業(関連事業、市)、宇都宮市公共下水道事業(関連事業、市)、公園事業(基幹事業/1号公園、2号公園)、古用水改修整備事業(提案事業)、国道293号横断水路整備事業(提案事業)、地域生活基盤施設(基幹事業/西調整池、東調整池)、公園進入道路整備事業(提案事業)</p>
<p>整備方針2(街なかネットワークづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本地区北部には多くの公共施設が集積することから、地区内外からの施設へのアクセシビリティの向上を図るため、周辺の連絡道路における幅員狭小等のボトルネック部分を解消する。</li> <li>・中里原土地区画整理事業区域や上河内市街地南部において、市街地骨格軸である一般国道293号や主要地方道藤原宇都宮線を中心とする段階的な道路機能に基づく整備を図るとともに、利便性と安全性に配慮した生活道路を提供する。</li> <li>・特に上河内市街地南部においては、民間開発を誘導する要因としても地区幹線となる道路整備を図り、人口定着・増加のための宅地増進を支援する。</li> <li>・歩道を設置する道路においては、安全性と段差の少ないバリアフリーに配慮した道路構成にすることで、地域生活に密着した道路環境を実現する。</li> </ul>	<p>道路事業(基幹事業/市道13381号、市道13382・13383号、市道13045号、市道13047号、市道10111号、市道13125号、市道13390号、市道13418号、市道13420号、市道13384～13417号)、市道10115号・市道13075号・市道13128号・市道13127号・市道13421号(関連事業、市)、中里原土地区画整理事業(関連事業、市)、中里原交差点改良事業(関連事業、栃木県)</p>
<p>整備方針3(歩行環境づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中里原土地区画整理事業区域においては、主軸である市道13381号の歩道へデザインに考慮した街路灯を設置し、夜間歩行の安全性向上を図るとともに、新しい住宅地にふさわしい景観形成を実現する。</li> <li>・また歩行者専用道路では、インターロッキング、車止めの設置により、周辺環境に調和した安全な歩行空間を確保する。</li> <li>・公共施設が集積する地域自治センター周辺の道路においては街路灯を整備し、子どもたちの安全な通学や誰もが安心して施設利用できる環境を整えることで、本地域への定住を促す安全安心の環境を向上させる。</li> </ul>	<p>高質空間形成施設(基幹事業/歩行者専用道路、地域自治センター周辺街路灯)、中里原土地区画整理事業(関連事業、市)</p>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調和のとれた良質な街並みの形成 中里原土地区画整理事業区域においては、地区計画の導入により建物の用途・規模、かき・さく等の設置について誘導を図るものであり、周辺の田園・森林と調和する市街地景観の形成を図る。</li> <li>○持続的なまちづくりの活動 現在、中里原土地区画整理事業の地権者から構成されている中里原地区まちづくり研究会を中心に、整備後の地区に関する維持・管理活動等を継続的に行うことを予定している。</li> </ul>	





都市再生整備計画の区域

<p>なかざと かねだ 中里・金田地区(栃木県宇都宮市)</p>	<p>面積 232 ha</p>	<p>区域 中里町・金田町・上田町・松田新田町の各一部</p>
--------------------------------------	------------------	---------------------------------



なかごと かねだ とちぎ うつのみや  
**中里・金田地区(栃木県宇都宮市) 整備方針概要図**

目標	住みやすく暮らしやすい生活都市の形成	代表的な指標	用途地域の人口 (人)	2,967 (H18年度)	→	3,200 (H23年度)
			公共施設の利用者数 (人/年)	125,738 (H16年度)	→	130,000 (H23年度)
			歩行環境の満足度 (%)	9.5 (H18年度)	→	20.0 (H23年度)

